

2019年9月10日

各位

会社名 株式会社 日本エスコ
代表者名 代表取締役社長 伊藤 貴俊
(東証1部・コード8892)

ESG経営推進における外部機関GRESBによる評価取得のお知らせ

今般、2019年実施のGlobal Real Estate Sustainability Benchmark(以下「GRESB^{※1}」といいます。)リアルエステイト^{※2}の「デベロッパー評価」において、日本の事業会社として初となる「Green Star」及び「2 Star」評価を獲得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

目的・概要

当社は、現在進めている第2次中期経営計画『IDEAL to REAL 2019』における成長戦略のひとつとして「ESG^{※3}推進による新たな価値創造と持続可能な成長の実現」を掲げており、その活動の一環として不動産セクターのESG配慮を測る年次のベンチマーク評価、GRESBリアルエステイト「デベロッパー評価」に参加いたしました。

その結果、環境への配慮やサステナビリティへの取り組みについて、「マネジメントと方針」及び「実行と計測」の両面において優れているとの高評価を受け、「Green Star^{※4}」を取得しました。また、総合スコアでの相対評価に基づく5段階評価のGRESBレーティングにおいては「2 Star」の評価となりました。GRESBリアルエステイト「デベロッパー評価」において、「Green Star」ならびに「2 Star」の獲得は、日本の事業会社として初となります。

当社はこれまでも、環境に配慮したZEH^{※5}(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)対応のマンション開発や、東京理科大学の井上研究室との環境設計基準等の共同研究に取り組んでおります。今後も、環境、社会、ガバナンスの重要性について再認識し、ESG活動の持続的なレベルアップを図ってまいります。



※1 GRESBとは、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス(ESG)配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織であり、欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。

※2 GRESB評価の一つであるGRESBリアルエステイトとは、不動産会社、ファンドごとのサステナビリティへの取り組みを評価するものであり、その中で「デベロッパー評価」とは、新規開発・大規模改修を主業とする参加者のため、2016年に始まりました。

※3 E:地球環境問題解決に向けた積極的な取り組みと、安全で快適な暮らしと持続可能な社会の実現に向けた事業活動の推進
S:地域社会へ向けた企業の社会的責任の遂行と安定的な成長のための経営基盤確立
G:コーポレートガバナンス・コードを見据えた全社的ガバナンス態勢の強化

※4 「Green Star」とは、「マネジメントと方針」及び「実行と計測」の2軸で絶対評価の上、両軸とも50以上の参加者へ与えられます。

※5 ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを旨とした住宅」です。

<本件に関する問合せ> 管理グループ 広報・IR担当 電話 03-5297-6161

以上